

わかそく瓦版

山口大学地域未来創生センター若者定着促進室ニュースレター

Vol. 05

令和5年(2023年)8月号

キャリアパートナー企業による講義を実施しました！ (令和5年度前期)

山口大学地域人材育成事業の企画「キャリアパートナー企業による講義」を実施しました。当企画はキャリアパートナー企業の代表者や社員の方を山口大学の授業にお招きし、授業のテーマに沿った企業の取り組みの紹介や地元産業・地元企業の理解を促すこと等を目的として実施しているものです。

令和5年度前期は6社にお越しいただき、自社の取り組み事例を踏まえた専門的な内容や、若手社員による学生時代・社会人時代の経験談の紹介、社長から学生に向けた熱いメッセージ等、多様な講義が行われました。学生が自身の将来について考える機会や、地元企業や地域に目を向けるきっかけになれば幸いです。 ※令和5年度後期も開催予定



UBE株式会社様の講義
(5/11 創成科学研究科「電気電子情報系特論」にて)

＜実施企業＞ ※開催日順

- ・UBE株式会社
- ・株式会社エイム
- ・株式会社カドス・コーポレーション
- ・株式会社CGSコーポレーション
- ・山口マツダ株式会社
- ・協和建設工業株式会社



株式会社エイム様の講義
(5/24 教育学部「住居学」にて)



協和建設工業株式会社様の講義
(7/5 共通教育科目「知の広場(キャリアデザイン)」にて)

U-chiiki
山口大学地域人材育成事業

～受講した学生の声～

(学部 学年 実施企業名)

今回の歴史の講義を通じて、山口には自然や歴史など誇れる素材が豊富であり、たくさんの人に魅力が伝わっていったらいいなという思いがより強くなりました。私も、これから何かそのような活動に携わりたいと思いました。
(経済学部 3年 山口マツダ(株))

クイズや個人談を交えながら山口県のことや会社のことについて楽しく知ることができました。これから視野を広げ周りのことに疑問を抱くなどして就活に生かしたいなと思いました。また、他県だけでなく県内の企業にも目を向けたいと思いました。
(工学部 1年 (株)カドス・コーポレーション)

学校に行く意義を改めて考えさせられたと同時に、現代日本で求められる自律・自立とはなにかと思いを巡らせる良い機会になったと思います。就職活動に入る前に、自己を見つめなおす機会をくれたこの講演を聞いて本当によかったと思います。
(人文学部 1年 (株)CGSコーポレーション)

【番外編】市民総踊りに参加してきました！

令和5年7月24日、山口祇園祭の「市民総踊り」が開催され、山口大学の学生・教職員41名が参加しました。若者定着促進室からは廣田と重松(隆)が参加してきました。

直前に降りだした大雨の影響でアーケード内での開催となりましたが、4年ぶりの開催ということもあり大変な盛り上がりを見せました。私自身、総踊りには初めて参加したのですが、踊りを通じて会場にお越しの皆さんが笑顔になる様子を見て、地域に根付いた伝統的なお祭りならではの良さを実感しました。来年は晴れることを願っています。(重松(隆))



左:「大内の殿様」の曲に合わせて踊る山口大学一行
上:山口大学キャラクター「ヤマミィ」も来てくれました！
撮影:山口大学広報室

★ キャリアパートナー企業のご紹介 ★

UBE株式会社



【事業所所在地・エリア】

宇部市、東京、大阪、千葉、愛知

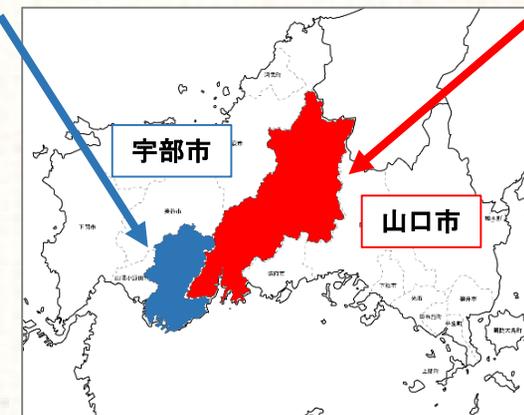
【業種】 製造業

【企業PR】

「共存同栄」「有限の鉱業から無限の工業へ」という創業の精神のもと、国内外の幅広い市場に、独自性のある多様な製品・技術を提供してきました。

現在では、国内外の市場において高シェアの製品からオンリーワン製品まで、多岐に亘る製品群を有し、その製品・技術はデジタル家電や家庭用品、自動車部品、医薬品など身近なものから、最先端の航空宇宙分野まで、幅広く活用されています。

2022年4月には社名を「宇部興産株式会社」から「UBE（ゆーびーいー）株式会社」に変更し、グローバルなスペシャリティ化学の会社として更なる飛躍を目指します。



※令和5年度山口大学地域人材育成事業にご賛同いただいている「キャリアパートナー企業」を毎月ご紹介します。

山口マツダ株式会社



【事業所所在地・エリア】

山口県内各地

【業種】 小売業（自動車ディーラー）

【企業PR】

山口県内14店舗でマツダ車の販売をするカーディーラーです。防府市にマツダ㈱のマツダ車の生産工場があり、山口県で生産されたクルマを山口県のお客様に販売する、クルマの「地産地消」をしています。

私たちのミッションは、「社員と家族」「会社」「お客さま」「地域」の皆さまの「4つのしあわせ」への貢献。マツダ車に乗ることで心がときめく「走る歓び」の提供、「レノファ山口FCのオフィシャルトップパートナー」等を通じた地域活性化、「健康経営優良法人2022（大規模法人部門）認定」など経営理念を实践し「2055年2月22日に100周年を迎えるときも隆々と輝く企業」となります。

【連載】～やまぐち食紀行～

第5話 わかめむすび



「平城宮若海藻上進之地」の石碑
撮影：五島

夏になると、きゅうりとわかめの酢の物が食卓にのぼります。わかめは、味噌汁、酢の物など幅広く料理に使われます。山口県萩地方では、わかめを天日干しし、それを小さく刻んで「刻みわかめ」を作ります。それをそのままご飯にふりかけて食べます。また俵形または三角形に結んだおにぎりのまわりにまぶします。これが『わかめむすび』で、わかめの素朴な風味を味わうことができます。「わかめふりかけ」も市販されています。わかめはマグネシウムやヨウ素、カルシウムなどのミネラルを豊富に含み、米と一緒に食べるのにぴったりです。

山口とわかめの結びつきは古く、下関市の住吉神社では、毎年旧暦の元旦にわかめを供えて1年の幸せを祈る「和布刈（めかり）祭」が行われます。また、平城京へ届けられた荷札である木簡に、長門国（ながとのくに）都濃嶋（つのしま）のわかめと書かれたものがあり、わかめが長門国の特産品であったことがわかります。（五島）



撮影協力：どんどん 土原（ひじわら）店
撮影：五島

○編集後記

前期試験が終了し、大学生は約2カ月の長い夏休みに突入しています。ぜひ、山口県内で実施される夏季インターンシップに参加し、興味のある業界や自分のやりたい仕事について理解を深めて欲しいです。

最後までお読みいただき、ありがとうございました。皆様からのご感想等をお待ちしています。（重松（宏））

編集：若者定着促進室
重松宏武、五島淑子、廣田大輝、重松隆寛

《お問い合わせ》

山口大学地域未来創生センター 若者定着促進室

山口市吉田1677-1

TEL 083-933-5478

Mail wakasoku@yamaguchi-u.ac.jp

ホームページ

<https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~wakasoku/>

